

高知県工業技術センターだより

▶ “食のプラットフォーム”をご活用ください



食のプラットフォームは、高知県産業振興推進部 地産地消・外商課が主体となって実施している事業です。県内の食品事業者を核として、ものづくり系企業や生産者、大学などが広く参画し、商品開発をはじめとする食品分野の様々な課題解決につなげていくため、セミナーや勉強会を定期的に開催しています。

工業技術センターは、食品加工高度化支援拠点として、食のプラットフォームに参加される方々の取り組みの後押しをしていくため、今年度は多感覚器分析システムや味認識装置などを新規導入し、より魅力的な商品作りを支援します。

これまでの取り組みのご紹介

▶ 第1回事業者セミナー&交流会 平成29年6月17日(土)

○講演

株式会社ローソン 商品本部北海道商品本部長 稲葉潤一氏
「売れる商品づくりの勘所」

○商品素材プレゼンテーション

①「戦わない商品づくり」 有限会社高知アイス 営業部長 森下伸広氏

②「自家農園グアバのまるごと活用を目指して」

一般社団法人エンジェルガーデン南国 代表理事 西川一司氏

③「高知県産・野草茶の魅力」 香稜苑 代表 土田美穂氏

り口で商品を創り出すか、商談において相手を知ることの重要性など、豊富な実例とともに実体験を交えた講演は参加者からも大変好評でした。

▶ **第2回事業者セミナー&交流会 平成29年9月16日(土)**

○講演

株式会社福島屋 代表取締役会長 福島徹 氏

“地域コミュニティで解く！「現代版!!商品作り、事業作り方程式”

○パネルディスカッション：『高知の食を F-DESIGN する』

食を本来あるべき形に整える「F-DESIGN プロジェクト」（福島徹氏提唱）を通して、高知の食を見つめ直し、生産者・食品製造加工者・販売者・購入者に何ができるかを考えます。

高知県の食品に携わる者が、作り手、売り手、買い手等のそれぞれの視点から食の重要性を議論・共有することで、今後の食品業界の将来像等を考える有意義な機会となりました。

▶ **外商力アップ勉強会 第1回:平成29年8月4日(金)、第2回:平成29年10月17日(火)**

有限会社サミットリテイリングセンター 代表取締役 新谷千里 氏

テーマ：「売れてしまう!？」仕組みをつくる

第1回 ~価値創造…商品力を徹底して上げる~

第2回 ~「売ってください!？」・・・買いたくなる伝え方~

展示会や商談の中で、最も重要になるのは、バイヤーに「自社の商品の強み」を伝えることです。外商力アップをテーマとした勉強会は全3回を予定しています。

これからの取り組みのご紹介

12月には第3回事業者セミナー&交流会を開催します。また、テーマごとの勉強会も開催していきます。当センターによる、自主検査に取り組むための勉強会や味認識装置に関する勉強会も開催予定です。

これらの参考情報については、食のプラットホームのホームページでも随時ご紹介しています。



食のプラットホーム事務局（土佐 FBC 倶楽部事務局） 担当：高橋

〒781-3406 高知県土佐郡土佐町高須 305 NPO 法人れいほく活性化機構内

Tel : 0887-70-9820 Fax : 0887-70-9821

e-mail : kochi@food-platform.jp

HP アドレス : <http://food-platform.jp>



※ 食のプラットホーム事業は、高知県からの委託事業（「高知県食品産業連携促進事業」）により、土佐 FBC 倶楽部が受託し実施するものです。

お気軽にお問い合わせください。

088-846-1111

受付時間 平日 8:30 ~ 17:15



最新情報はホームページをご覧ください。

ホームページの更新情報はメールニュースでもご確認いただけます。

HP: <http://itc.pref.kochi.lg.jp/> Mail: 151405@ken.pref.kochi.lg.jp



メールニュースご登録は
メールでご連絡ください。